

擬態語、擬声語

いっぱいさがそう！

15分

対象：小学校1年生～大人まで 人数：3人以上



じゃんけんで親を決めます。親は1枚のカードを選びます。

参加者は、親が選んだカードを見て、その作品に隠れている擬態語・擬音語を捜します。

思いついた擬態語・擬音語をどんな付箋に書いて、その音を感じた箇所に張っていきます。

制限時間内に、作品のどの部分から、どんな言葉を、いくつ捜すことができたか確かめてみましょう。

ポイント！

- ・制限時間を決めましょう。（1枚につき3分が目安）
- ・一人一束ずつの付箋と鉛筆を用意しておくとう便利です。
- ・付箋がないときは、無地の紙の上にカードを置いて、周りに書き込むのも可能です。
- ・チーム対抗でもできます。
- ・どのチームがどんな擬態語・擬声語を探せたか、いくつ発見できたかくらべっこしてみましょう。
- ・親を決めない方法もできます。
- ・グループでカードを選んだり、または一人一人が自分の好きなカードを選んだりして楽しむこともできます。